

議会のあり方調査特別委員会 議会ICT検討分科会 記録	
開会年月日	令和4年1月27日
開会時刻	午後4時40分
閉会時刻	午後5時00分
出席委員名	◎北村 勝 ○宮崎 誠 三野泰嗣 川口 浩
	吉井詩子 岡田善行 福井輝夫 吉岡勝裕
	世古 明 議長
欠席委員名	なし
署名者	—
担当書記	森田晃司
協議案件	1 今後の協議の進め方について ・検討項目の確認
	2 議会におけるペーパーレス化のスケジュールについて
説明員	森田書記

会議の概要

北村会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「今後の協議の進め方について」を議題として、各検討項目の確認を行った。

次に、「議会におけるペーパーレス化のスケジュールについて」を議題として協議し、次回4年間のスケジュール案を示し、改めて協議することを確認し、分科会を閉会した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 今後の協議の進め方について（検討項目の確認）

会長から、検討項目である「ペーパーレス化」、「オンライン会議」、「SNS、ホームページ」、「議会のデジタルデバインド対策」、「その他議会ICTに関すること」について、前期までの進捗状況、今後の流れ等の説明・確認を行った。（詳細は以下のとおり）

また、会長説明の後、副会長から「議会における議会ICTの主な経過について」補足説明を行った。

【ペーパーレス化】

前期までに当局資料の棚入れの廃止、会議通知の棚入れの廃止等を行っており、今後、さらなるペーパーレス化に向けて議論していく。

【オンライン会議】

前期の議会運営委員会で各会派からのテスト接続まで行っており、今後は自宅からの接続を含め、調査・検証を行い、全議員の習熟度を上げていく。

【SNS、ホームページ】

市民に開かれた議会、分かりやすい議会に向けて、「議会公式SNS開設」、「市議会ホームページ」等について議論していく。

【議会のデジタルデバインド対策】

「デジタルデバインド」とは、デジタルに対する議員間の格差問題のことであり、ペーパーレス化の促進、オンライン会議の浸透を図るにはこの格差解消が必要不可欠である。今後は、議会におけるデジタルデバインドの解消に向け議論をしていく。

【その他議会ICTに関すること】

新たな項目の検討が必要になった際は、分科会に諮り、検討項目の追加を行う。

2 議会におけるペーパーレス化のスケジュールについて

会長から、今後のペーパーレス化のスケジュールを作成するにあたり、参考として委員に意見を求めたところ、特に発言もなく、正副会長及び事務局において今後4年間のスケジュール案を作成し、次回の会議で示すことが確認された。

上記署名する。

令和4年1月27日

会 長